

“Hi, friends! 1”分析表

岐阜県教育委員会 学校支援課

単元	時数	題材名	単元で目標とすること(例)		指導内容		基本的な表現		Hi, friends! に記載されている活動		活動の種類(例)
			評価規準(例)	コミュニケーションに関する事項	言語と文化に関する事項	文	単語	指導の過程	活動例		
1	2	Hello! 世界のいろいろな言葉であいさつしよう	積極的に挨拶しようとする。 ・英語での挨拶や、自分の名前の方に慣れ親しむ。 ・世界には様々な言語があることを知る。	(1) さまざまな国の挨拶を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。 (2) 誰に対しても積極的に(進んで、相手の顔を見て、声の大きさに気を付けて)英語で挨拶をすること。 (3) 初対面の人に、言葉を交わして挨拶をすることの大切さを知ること。	(1) 英語での挨拶や自分の名前の方に慣れ親しむこと。 (2) 世界には様々な挨拶があることを知る。 (3) ALT等との交流を通して、日本と外国の挨拶の相違点を知り、多様な文化に対する理解を深めること。	Hello. What's your name? My name is Thank you. Goodbye.	hello, hi, name, what, your, my, you, is, to, meet, nice, too	【Let's Listen 1】 【Let's Listen 2】 【Let's Listen 3】 【Let's Chant】 【Let's Play】	・()に名前を書こう。 ・どの国のあいさつか、考えよう。 ・()に名前を書こう。 ・“Hello”チャンツに合わせて言ってみよう。 ・あなたの名刺を作ろう。	・ゲーム ・対話	
			※本単元では、児童がはじめて外国語に出会うことから、原則として評価結果を記録しないが、自謙に向けての指導は行う。	・自分の名前を相手に伝えるなどの初対面の場面 (ア あいさつ)	(ア 相手との関係を円滑にする)	【Activity】 ○友だちと名刺をこうかんしよう。					
2	2	I'm happy. ジェスチャーをつけてあいさつしよう	表情やジェスチャーを付けて相手に感情や様子を積極的に伝えようとする。 ・感情や様子を表わしたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。 ・表情やジェスチャーなどの言葉によらないコミュニケーションの大切さや、世界に様々なジェスチャーがあることに気付く。	(1) 表情やジェスチャーを交えて英語でコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。 (2) 積極的に(表情やジェスチャーを付けて)感情や様子を英語で伝えたり、(相手の顔を見てうなずいたり)聞いたりすること。 (3) 日常生活において、言葉を交わす挨拶の大切さとともに、言葉によらないコミュニケーションの役割を知ること。	(1) 感情や様子を表したり尋ねたりする英語の表現の音声やリズム等に慣れ親しむこと。 (2) ジェスチャーには、同じ意味を表すものでも、その方法が地域によって違うものであったり、逆に表情はよく似ていたりすることに気付くこと。 (3) ALT等との交流等を通して、日本と外国のジェスチャーの相違点を知り、多様な文化に対する理解を深めること。	How are you? I'm happy.	fine, happy, hungry, sleepy, how, are, I, am, (I'm)	【Let's Listen】 【Let's Sing】 【Let's Play】	・だれがどんな様子か、線で結ぼう。 ・“Hello Song”を歌おう。 ・どんなことを表しているか、番号を書こう。	・ゲーム ・対話	
			(慣)感情や様子を表したり尋ねたりする表現を聞いたり、言ったりしている。 (気)表情やジェスチャーの大切さや、国によってジェスチャーが違うことに気付いている。	・日常生活の中のあいさつの場面 (ア あいさつ)	(ア 相手との関係を円滑にする イ 気持ちを伝える)	【Activity】 ○ジェスチャーをつけてあいさつをしよう。					
3	4	How many? いろいろなものを数えよう	積極的に数を数えたり、尋ねたりしようとする。 ・1～20の数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。 ・言語にはそれぞれの特色があることを知る。	(1) さまざまな国の言語による数の数え方を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。 (2) 積極的に(声の大きさに気を付けて)聞き取った数を確認したりしながら英語で数を数えたり、尋ねたりすること。 (3) 相手に分かりやすいように伝え合うことの大切さを知ること。	(1) 英語の1～20の数の数え方を尋ねる表現の音声やリズム等に慣れ親しむこと。 (2) 言語には、それぞれの特色があることを知る。 (3) ALT等との交流等を通して、日本と外国の数の数え方の相違点を知り、多様な文化に対する理解を深めること。	How many? (Spain, Japan, France, America, China, Korea)	numbers(1～20), rock, scissors, paper, how, many	【Let's Play 1】 【Let's Listen】 【Let's Play 2】	・じゃんけんゲームをしよう。 ・どの国の数の言い方か、番号を書こう。 ・いくつあるか、数えよう。	・ゲーム ・クイズ	
			(慣)進んで数を数えたり、尋ねたりしている。 (慣)1～20の数の数え方を尋ねる表現を聞いたり、言ったりしている。 (気)言語には、それぞれの特色があることを知る。	・数を使った遊びの場面、事実を描写する場面 (イ 子どもの遊び)	(ウ 事実を伝える)	【Activity 1】 ○How many?クイズを作ろう。	【Let's Chant】 ・“How many balls?”チャンツに合わせて言ってみよう。	【Activity 2】 ○りんごがいくつあるか、たずねよう。			
4	5	I like apples. 好きなものを伝えよう	好きなものや嫌いなものについて積極的に伝えようとする。 ・好きなものや嫌いなものを表わしたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。 ・日本語と英語の音の違いに気付く。	(1) 英語で自分の好きなものを伝え合ってコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。 (2) 積極的に(相手の顔を見て、声の大きさに気を付けて)自分の好きなものを英語で言ったり、(聞き取ったキーワードを繰り返したり、“Me, too.”などの簡単な感想を言ったりしながら)尋ね合ったりすること。 (3) 言葉を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ること。	(1) 好きなものや嫌いなものを表わしたり尋ねたりする英語の表現の音声やリズム等に慣れ親しむとともに、英語と外来語の発音の違いに気付くこと。 (2) 身の回りには、英語が起源となっている言葉(外来語)がたくさんあることに気付くこと。 (3) ALT等との交流等を通して、好きな物に対する価値観の違いを知り、多様な文化に対する理解を深めること。	I like apples. I don't like bananas. Do you like baseball? Yes, I do./No, I don't.	I, you, like, do, yes, no, not, apple(s), strawberry(ies), cherry(ies), peach(es), grape(s), kiwi fruit(s), lemon(s), banana(s), pineapple(s), orange(s), melon(s), ice cream, milk, juice, baseball, soccer, swimming, basketball, bird(s), rabbit(s), dog(s) cat(s), spider(s)	【Let's Play】 【Let's Chant 1】 【Let's Listen 1】 【Let's Chant 2】 【Let's Listen 2】	・おはじゲームをしよう。 ・“I like apples.”チャンツに合わせて言ってみよう。 ・だれが何を好きなのか、線で結ぼう。 ・“Do you like apples?”チャンツに合わせて言ってみよう。 ・好きなものには○を、きらいなものには×を書いて、表を完成しよう。	・ゲーム ・インタビュー	
			(慣)好きなものや嫌いなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしている。 (慣)好きなものや嫌いなものを言ったり尋ねたりしている。 (気)日本語と英語の音の違いに気付いている。	・好みのものを伝えながら自己紹介する場面 (ア 自己紹介)	(エ 考えや意図を伝える)	【Activity】 ○友だちの好ききらいを予想して、インタビューしよう。					
5	4	What do you like? 友だちにインタビューしよう	好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。 ・色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。 ・日本語と英語の音の違いに気付く。	(1) 英語を使って買物をする活動を通してコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。 (2) 積極的に(声の大きさに気を付けて)話したり相手の言うことを注意深く聞いたりしながら英語で好きなものを尋ねたり、答えたりすること。 (3) 他者に対して自分の思いを話すことの大切さや相手の思いを理解しようとする大切さを知ること。	(1) 色や形、好きなものは何かを尋ねる英語の表現の音声やリズム等に慣れ親しむとともに、日本語と英語の音の違いに気付くこと。 (2) 色や形を表す日本語の言い方は、英語と似ているものや異なるものがあることに気付くこと。 (3) ALT等との交流等を通して、色に対するイメージの違いを知り、多様な文化に対する理解を深めること。	What do you like? What animal/ color/ fruit/ sport do you like? I like rabbits/red/bananas/ soccer.	I, like, you, do, yes, no, don't, red, blue, yellow, pink, green, brown, orange, purple, black, white, T-shirt, heart, star, circle, triangle, animal, color, fruit, sport	【Let's Listen 1】 【Let's Listen 2】 【Let's Listen 3】 【Let's Play】 【Let's Chant】	・何番のTシャツか、考えよう。 ・だれが何番のTシャツが好きか、○に番号を書こう。 ・さくらとたたくのTシャツは何番か、考えよう。 ・友だちにTシャツを作ろう。 ・“What color do you like?チャンツに合わせて言ってみよう。	・クイズ ・買物ごっこ ・インタビュー	
			(慣)好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしている。 (慣)色や形を聞いたり言ったりしている。 (慣)好きなものは何かを尋ねたり答えたりしている。 (気)日本語と英語の音の違いに気付いている。	・好みのものを伝えながら自己紹介する場面 (ア 自己紹介、買物)	(エ 考えや意図を伝える)	【Activity】 ○何が好きか、友だちにインタビューしよう。					

6	5	<p>What do you want?</p> <p>アルファベットをさがそう</p>	<p>・積極的にアルファベットの大きな文字を読んだり、欲しいものを探ねたり答えたりしようとする。 ・アルファベットの文字とその読み方とを一致させ、欲しいものを探ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・身の回りにアルファベットの大きな文字で表現されているものがあることに気付く。</p> <p>(コ) 自らアルファベットの大きな文字を読んだり、欲しいものを探ねたり答えたりしている。 (ク) 欲しいものを探ねたり答えたりしている。 (ク) アルファベットの大きな文字とその読み方とを一致させている。 (ク) 身の回りにアルファベットの大きな文字で表現されているものがあることに気付いている。</p>	<p>(1) 欲しいアルファベットの大きな文字を探ね合い、コミュニケーションを図る楽しさを体験すること。 (2) 積極的に(間違いを恐れずに進んで)アルファベットの大きな文字を読むこと。欲しいアルファベットの大きな文字を積極的に(相手に確認しながら)探ねたり、答えたりすること。 (3) 文字を用いることの便利さに気付くこと。</p> <p>・欲しいものや好きなものを注文する場面 (イ 学校での学習や活動)</p> <p>(エ) 考えや意図を伝える</p>	<p>(1) アルファベットの大きな文字とその読み方と、欲しいものを探ねたり答えたりする英語の表現の音声やリズム等に慣れ親しむこと。 (2) 身の回りにアルファベットの大きな文字で表現されているものがたくさんあることに気付くこと。 (3) ALT等との交流等を通して、世界に様々な文字があることを知り、多様な文化に対する理解を深めること。</p>	<p>What do you want? The 'A' card, please.</p>	<p>アルファベット A ~ Z one ~ thirty what, do, you, want, please.</p>	<p>【Let's Play 1】 【Let's Play 2】 【Let's Listen】 【Let's Chant 1】</p> <p>【Let's Chant 2】</p> <p>【Let's Play 3】</p> <p>【Activity】 ○見つけたアルファベットの大きな文字を書こう。</p>	<p>・ゲーム</p> <p>・アルファベットの大きな文字をさがそう。 ・ポインティングゲームをしよう。 ・アルファベットの大きな文字や数を線で結ぼう。 ・"Alphabet Chant"に合わせて言ってみよう。 ・"What do you want?" チャンツに合わせて言ってみよう。 ・カード集めゲームをしよう。</p>
7	4	<p>What's this?</p> <p>クイズ大会をしよう</p>	<p>・ある物について積極的にそれが何かと尋ねたり、答えたりしようとする。 ・ある物が何かと尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。</p> <p>(コ) ある物について、積極的にそれが何かと尋ねたり答えたりしようとしている。 (ク) ある物が何かと尋ねたり、それが何か答えたりしている。 (ク) 様々な物の言い方から、言葉の面白さに気付いている。</p>	<p>(1) 英語でオリジナルのクイズを出し合っってコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。 (2) 積極的に(絵やジェスチャー等を用いて)英語でクイズを出したり、(聞き取れない時や分からない時は繰り返しを求めながら)答えたりすること。 (3) 聞き手に分かるように話したり、聞き手の理解を確かめながら話したりすることの大切さに気付くこと。</p> <p>・事実を探ねながらクイズを出し合う場面 (イ 子どもの遊び)</p> <p>(ウ) 事実を伝える</p>	<p>(1) ある物が何かと尋ねたり、答えたりする英語の表現の音声やリズム等に慣れ親しむこと。 (2) 英語と日本語では、言葉の作り等において共通点や相違点があることに気付くこと。 (3) ALT等との交流等を通して、言葉の多様性から多様な文化に対する理解を深めること。</p>	<p>What's this? It's a piano.</p>	<p>what, is, this, it, cat, map, mat, cap, tomato, pineapple, guitar, banana, piano, baseball</p>	<p>【Let's Listen】 【Let's Play】 【Let's Chant】</p> <p>【Activity】 ○クイズ大会をしよう。</p>	<p>・クイズ ・ゲーム</p> <p>・下の絵は何か、考えよう。 ・ポインティングゲームをしよう。 ・"What's this?" チャンツに合わせて言ってみよう。</p>
8	5	<p>I study Japanese. 「夢の時間割」を作ろう</p>	<p>・時間割について積極的に探ねたり答えたりしようとする。 ・時間割についての表現や尋ね方に慣れ親しむ。 ・世界の小学校の学校生活に興味をもつ。</p> <p>(コ) 時間割について積極的に探ねたり答えたりしている。 (ク) 時間割を聞いたり言ったり、また探ねたりしている。 (ク) 世界の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違に気付いている。</p>	<p>(1) 英語でオリジナルの時間割を発表し合っってコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。 (2) 積極的に(自分の考えに理由を付けて)英語で時間割について話したり、(聞き取った内容についての感想や意見を伝えながら)聞いたりすること。 (3) 必要な情報を考えて探ねたり伝えたりすることの大切さに気付くこと。</p> <p>・学校生活の場面 (イ 学校での学習や活動)</p> <p>(ウ) 事実を伝える エ 考えや意図を伝える</p>	<p>(1) 時間割や時間割の尋ね方の英語の表現の音声やリズム等に慣れ親しむこと。 (2) 日本と外国の小学校で学習する教科の違いや共通点に気付くこと。 (3) ALT等との交流等を通して、外国の学校での勉強について聞き、多様な文化に対する理解を深めること。</p>	<p>I study Japanese.</p>	<p>Sunday ~ Saturday, Japanese, English, math, social studies, science, music, P.E., arts and crafts, home economics, calligraphy, study, on, I, you, what, do</p>	<p>【Let's Play 1】 【Let's Listen 1】 【Let's play 2】 【Let's Sing】 【Let's Chant】</p> <p>【Let's Listen 2】 【Let's Play 3】</p> <p>【Activity】 ○「夢の時間割」を作ろう。</p>	<p>・クイズ ・ゲーム ・ショー・アンド・テル</p> <p>・スリーヒントクイズをしよう。 ・今日の時間割は何か、考えよう。 ・キーワードゲームをしよう。 ・"Sunday, Monday, Tuesday" を歌おう。 ・"What do you study?" チャンツに合わせて言ってみよう。 ・どんな学校生活か、分かったことを書こう。 ・あなたの好きな教科名とその理由を書こう。</p>
9	4	<p>What would you like?</p> <p>ランチメニューを作ろう</p>	<p>・欲しいものについて丁寧に積極的に探ねたり答えたりしようとする。 ・欲しいものについての丁寧な表現の仕方や尋ね方に慣れ親しむ。 ・世界の料理に興味をもち、欲しいものを探ねたり言ったりする際、丁寧な表現があることに気付く。</p> <p>(コ) 相手意識をもって、丁寧な表現で欲しいものを探ねたり答えたりしている。 (ク) 丁寧な表現で欲しいものを探ねたり言ったりしている。 (ク) 世界には様々な料理があることや、英語にも場に応じて丁寧な言い方があることに気付いている。</p>	<p>(1) 料理の注文に応じた丁寧な英語の表現を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。 (2) 相手を大切にしながら丁寧な英語の表現で注文を聞いたり、注文したりすること。 (3) 場に応じて、相手を敬い、丁寧な表現を使うことの大切さに気付くこと。</p> <p>・料理を注文する場面 (ア 食事)</p> <p>(ア) 相手との関係を円滑にする エ 考えや意図を伝える</p>	<p>(1) 欲しいものを話したり聞いたりする丁寧な英語の表現の音声やリズム等に慣れ親しむこと。 (2) 日本と外国の料理の違いに気付くこと。 (3) ALTとの交流等を通して、様々な国の料理について聞き、多様な文化に対する理解を深めること。</p>	<p>What would you like? I'd like a hamburger.</p>	<p>would, I, you, like, what, hamburger, omelet, hamburger steak, salad, cake, spaghetti, hotdog, pizza, ice cream, yogurt, pudding, orange juice, parfait, sushi, sausages, fried chicken, green tea, natto, miso soup, rice, bread, french fries, apple, banana, pineapple, peach, cherry, grape, lemon, kiwi fruit, strawberry, melon</p>	<p>【Let's Listen 1】 【Let's Play】 【Let's Listen 2】 【Let's Chant】</p> <p>【Activity 1】 ○ランチメニューを作ろう。</p> <p>【Activity 2】 ○どこの国の給食か、口に番号を書こう。オリジナルの給食を作り合おう。</p>	<p>・クイズ ・買物ごっこ ・ショー・アンド・テル</p> <p>・さくらとたけのフルーツパフェはどれか考えよう。 ・友だちにフルーツパフェを作ろう。 ・だれが何を注文したのか、考えよう。 ・"What would you like?" チャンツに合わせて言ってみよう。</p>